

平成
32年度

決算を認定

一月六日の臨時会に上程された平成三十二年度町田市一般会計・各特別会計決算は、同日設置した一人で構成する「決算特別委員会」に付託し、審査を行いました。

そして、第四回定例会初日の二月三日の本会議において、審査結果を委員長が報告し、委員長報告のとおり、意見を付して認定しました。

議会の意見

平成三十二年度(二〇〇〇年度)一般会計及び各特別会計決算は、歳入総額一、九五八億三、八一五万円に対し、歳出総額一、八九億三、三五

については、太陽光発電施設等を設置し、光熱費削減と環境対策を推進された。

④男女平等推進センターの相談事業の充実と多目的実習室の利用促進を図られた。

⑤各種積立金はそれぞれの積立目標額を設定して、健全なる財政運営を図られた。

⑥行政評価システムの導入に当たっては、政策・施策の評価がより重要となる。財務諸表の作成もあわせて、十分な検討をされた。

⑦管理職試験について、受験率を高める努力をされた。

⑧任用制度については、筆記試験重視の見直し、自己評価の導入、受験年数の引き下げ等をあわせて、検討された。

⑨相模原市との間で実施している人事交流事業は、都内各区市、東京都、国及び民間

万円で、前年度に比べ九億三、二四万円の減少となっている。

このうち、市税収入は五四・五%を占めているが、景気低迷により個人市民税の減少、固定資産税評価値による減少、都市計画税率の引き下げなど、前年度比においては一・一%減となり三年連続の減少である。

財政構造における、経常収支比率は八〇%を超え、弾力性を失い始めるとされているが、前年度に比べ二・〇ポイント低下して八二・八%となっている。

さらに、財政力の強弱を判断する財政力指数では、前年度より〇・〇三九低下して一・〇八となり弱体化傾向にあるといえる。

一般会計の歳入決算総額は、一、八四億四、九六四

企業とも行うよう努められた。

⑩市民フォーラム内保育室の利用率の向上を図られた。

⑪すずかけ会館の一階部分については、地元との協議を早期に図り、有効活用できるよう努力された。

⑫電算化の推進に伴い、システム開発等の予算対応については、綿密な精査をされた。

⑬NPO支援について、積極的に取り組むべきだが、補助金、委託金等の事業審査は厳正に行われた。

民生費

①高齢者生活支援型サビ

計、駐車場事業会計、老人保健医療事業会計、鶴川駅北地区画整理事業会計、介護保険事業会計については、一般会計から一〇四億二、一三九

市税の収納率は、前年に比べて〇・五ポイント上昇したものの、五〇億六、一四九万円に上る収入未済額があり、また不納欠損額は前年度比五四・一%増大するなど税財源の安定確保には、極めて厳しい傾向がある。

このため、税負担の公平性を堅持しつつ、なお一層の努力に期待するものである。

歳出においては、予算現額に対する執行率は九六・六%となっているが、三億四〇八万円もの多額な不用額を生じさせている。さらに、その

し、一般会計からの繰出金については、市民の理解を求め、なるべく対応された。

衛生費

①環境計画の推進に当たっては、庁内の各部署への周知徹底を図り、積極的に取り組まれた。

②環境保全課は広範囲に事業展開しているため、組織の見直しを検討された。

農林費

①学校給食への地場農産物の供給を促進された。

②都市農業の振興のために、施策の充実をより一層図られた。

商工費

①小山・相模原地区画整理地内の企業団地の誘致を積極的に図られた。

一般会計

①各種負担金については、公平の観点からも収納率の向上を図るよう努力された。

②委託契約において、前年度の業務内容の検証が行われず、積算根拠が不透明なものが、あり改善を求める。

③契約行為については、経済状況を考慮し、最低価格を率と額とを併用して、弾力的に運用された。また、指名に際しては、検査結果の評価を多用すべきではない。

④下水道事業計画が策定されていない地域については、早期に計画を策定された。

⑤委託料については、人件費他委託費を精査し、経費の節減に努められた。

⑥大池青少年センター宿泊棟の利用率を高めるよう、一層努力された。

⑦スポーツ大会出場祝金については、格差をなくすよう要綱の見直しを図られた。

⑧施設管理公社を法人化し、業務委託の見直しを図られた。

出資金をはじめ一七機関に出資金を計上しているが、活用状況がつかめていないので、調査された。

④市民窓口業務の品質管理にISO9000シリーズの導入を図り、サービスの向上に努められた。

⑤ISO14001環境管理システムの導入を鶴見川クリーンセンター以外の施設でも導入された。

⑥審議会等の開催日時の案内については、「広報まちだ」やホームページ等を利用して、さらなる充実を図られた。

⑦未使用用地の公有財産(普通財産)が相当数あるため、可能な限り活用や処分を検討された。

⑧庁舎を初め公共施設に、

議会運営委員会(文教生活・都市環境)

総務・保健福祉)

議会運営委員会(企画総務・保健福祉)

定例会の動き

12月3日	本会議
4日	議会運営委員会
6日	議会説明会
7日	全員協議会
10日	本会議
12日	本会議

市議会独自のホームページを開設しました。

http://www.gikai-machida.jp
次の内容等がご覧になれます。

- 議員の紹介
- 請願の出し方
- 本会議・委員会の会議録
- 市議会だより